

第15回自然免疫シンポジウム

若返りと自然免疫

Part2

年齢を重ねても、元気で若々しく過ごすためには、体を守り整える「自然免疫」の働きが重要です。今回の「若返りと自然免疫 Part2」では、自然免疫が老化や体の修復にどのように関わるのかを、最新の研究から分かりやすくご紹介します。

加齢、慢性炎症、疲労、生活習慣、再生・修復などをテーマに、第一線の先生方をお招きし、健康寿命を延ばし、健やかに生きるための新たな可能性をお届けします。

日 時 2027年 **3** 月 **5** 日（金） 13:00～16:45

場 所 グランパークカンファレンス 401ホール
（東京都港区芝浦3-4-1／JR田町駅から徒歩5分）

定 員 120名

参加費 無 料

「若返りにおける自然免疫の役割に関する最新動向」

小田 真隆 氏（自然免疫制御技術研究組合 研究開発本部 主席研究員）

「若返り因子DEL-1による抗老化・組織修復の新たな展開」

前川 知樹 氏（日本歯科大学 客員教授／TactBio株式会社 代表取締役）

「LPSによる抗老化・若返り研究の展開」

稲川 裕之 氏（自然免疫制御技術研究組合 研究開発本部長）

「抗疲労∞抗老化トータルリペアプロジェクト」

渡辺 恭良 氏（神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 特命教授）

申 込

メール(ciitra@shizenmeneki.org)
または右のQRコードからお申込下さい。

参加申込



主 催

自然免疫制御技術研究組合

所在地：香川県高松市林町2217-16 FROM香川3F
TEL: 087-813-9201 FAX: 087-813-9203
E-MAIL: ciitra@shizenmeneki.org
ホームページ: <https://shizenmeneki.org/>



【自然免疫制御技術研究組合HP】

■ スケジュール

13:00 開 会 ・ 来賓挨拶

13:20～13:55 「若返りにおける自然免疫の役割に関する最新動向」 小田 真隆 氏

13:55～14:55 「若返り因子DEL-1による抗老化・組織修復の新たな展開」
前川 知樹 氏

14:55～15:20 休 憩

15:20～15:40 「LPSによる抗老化・若返り研究の展開」 稲川 裕之 氏

15:40～16:40 「抗疲労∞抗老化トータルリペアプロジェクト」 渡辺 恭良 氏

16:45 閉 会

※都合により、講演順および開始時刻が変更となる場合がございます。

■ 講演者紹介

小田 真隆 氏

(自然免疫制御技術研究組合 主席研究員)



2005年、徳島文理大学にて博士(薬学)を取得。徳島文理大学薬学部微生物学教室で助手、助教、講師を経て、2013年より新潟大学大学院医歯学総合研究科微生物感染症学分野准教授、2016年より京都薬科大学薬学部微生物感染制御学分野教授を務める。現在は、自然免疫制御技術研究組合主席研究員と株式会社ル・シェール研究開発部長を兼務。

自然免疫やマクロファージの働きに着目し、約30年にわたり免疫賦活剤(免疫ビ

タミン)の開発研究に取り組む。マイコバクテリウム属やコリネバクテリウム属に関する研究を重ね、現在はLPS(リポポリサッカライド)を含むさまざまな免疫ビタミンの研究を遂行中。

稲川 裕之 氏

(自然免疫制御技術研究組合 研究開発本部長)



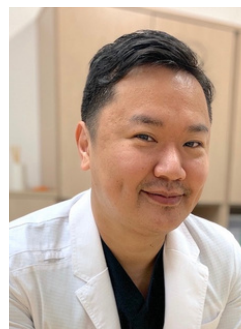
薬学博士、免疫学者。埼玉大学工学部卒業。水産大学校勤務を経て、現在、新潟薬科大学健康・自立総合研究機構客員教授、自然免疫制御技術研究組合研究開発本部長、NPO法人自然免疫ネットワーク理事を務める。

約45年にわたり、マクロファージの活性化制御を基盤とした健康維持ならびに難治性疾患の予防・治療に関する研究に取り組んでいる。約40年前には、グラム陰性菌由来LPS(リポ多糖)の生体に対す

る有用な作用に着目し、以来、LPSの作用機構に関する基礎研究から、食品・化粧品・動物分野などへの実用化研究まで幅広く展開している。

前川 知樹 氏

(日本歯科大学 客員教授/TactBio株式会社 代表取締役)



2006年新潟大学歯学部卒業。2007年に新潟大学医歯学総合病院での研修を修了し、2011年に新潟大学大学院博士課程を修了。2012年より米国ペンシルベニア大学でポストドク研究員、2013年より日本学術振興会海外特別研究員として研究に従事。2015年に新潟大学医歯学総合研究科助教、2019年に准教授、同年より研究教授および米国ペンシルベニア大学Research Professorを歴任。現在は日本歯科大学客員教授、

TactBio株式会社代表取締役を務める。主な受賞歴に全米医学アカデミーCatalyst Award、文部科学大臣表彰若手科学者賞、日本歯周病学会学術賞、歯科基礎医学会奨励賞などがある。

渡辺 恭良 氏

(神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 特命教授)



京都大学医学部卒業、京都大学大学院医学研究科博士課程修了。(財)大阪バイオサイエンス研究所研究部長、大阪市立大学大学院医学研究科システム神経科学教授、国立研究開発法人理化学研究所分子イメージング科学研究センター・ライフサイエンス技術基盤研究センター両センター長などを歴任。疲労に関する多くの国家プロジェクトリーダーとして、3回の国際疲労学会大会長、日本疲労学会・理事長など、学

界を牽引し、疲労の客観的・主観的定量評価法の開発、PET・MRI・MEGを用いた疲労関連脳機能研究、抗疲労方策開発の科学的基盤構築、慢性疲労症候群(ME/CFS)の病態解明などにおいて、世界的に注目される成果を挙げてきた。

■ アクセス

グランパークカンファレンス

東京都港区芝浦3-4-1

田町グランパーク プラザ棟 4F 401ホール

【最寄りの交通機関】

- ・ JR田町駅から徒歩5分
- ・ 地下鉄都営浅草線・三田線
三田駅から徒歩7分

【ご案内図】

